

5年生のページ

11A 完全燃焼 伸びっ子発表会



練習を通して、子どもたちが成長していく姿を見ることができました。練習を重ねて、子どもたちは大きな声や動作で堂々と表現することができるようになっていきました。

また、劇では笑いと感動を伝えるために、自分たちでせりふや動作を工夫していました。アドバイスをしたり励ましたりと、集団としての成長も見られました。

伸びっ子発表会で身につけた力を、学校生活の中で生かしていけるよう、引き続き子どもたちに関わっていきたいと思います。

12日(土)の伸びっ子発表会には、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

子どもたちは、テーマの「届けよう心を一つに感動を」のもと、オープニングの豊松一番太鼓から最後の全校音楽まで、たくさんのお出番を一生懸命がんばりました。

また、係の仕事も責任をもってやり切り、かげで他学年の発表を支えました。これからも、高学年として他学年を支えていける存在になってほしいです。



伸びっ子発表会

伸びっ子発表会、ほくは今までのがんばりを全部出せたと思います。ほくは、その中で特にげきをがんばりました。

前の学年が終わって、さっと中に入って、マイクを持って待ちました。その間、せりふをずっとくりかえして練習していました。

そして、いよいよステージに立つと、たくさん人の前できんちょう・・・と思ったけど、ライトがまぶしくて人が見えない状態だったので、今年も大丈夫でした。

ほくたちは、笑いや感動を伝えるために、みんなの意見を言い合って、動きを考えました。みんながこけたとき、見ている人が笑ってくれたのでうれしかったです。

このような工夫や努力があって、ほくたちのげきはできました。来年は最後なので、今年の学習を生かして精一杯がんばります。